

赤潮情報第15号 (八代海：ヘテロシグマ アカシオ警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

八代海でヘテロシグマ アカシオ、シャットネラ属が確認されています

本日、熊本県が調査したところ、ヘテロシグマ アカシオが宮野河内沖等で海水1mL 当たり最大2細胞確認されました。今後の天候や海況によって再び増殖する可能性がありますので、注意が必要です(詳細は下図を参照して下さい)。

また、八代海でシャットネラ属が海水1mL 当たり最大2細胞、確認され、漁業者グループの調査でも御所浦町横浦、河浦町宮野河内、芦北町地先でシャットネラ属が1細胞確認されています。

両種ともに有害で、特にシャットネラ属は海水が着色しない程度の細胞数でも魚介類がへい死する恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意してください。

※数字は水深0m, 2m, 5m, 10m層の海水1mL 当たりのシャットネラ属の細胞数、()の数字はヘテロシグマ アカシオの細胞数です。×印:全ての採水層でシャットネラ属及びヘテロシグマ アカシオが0細胞の調査点。

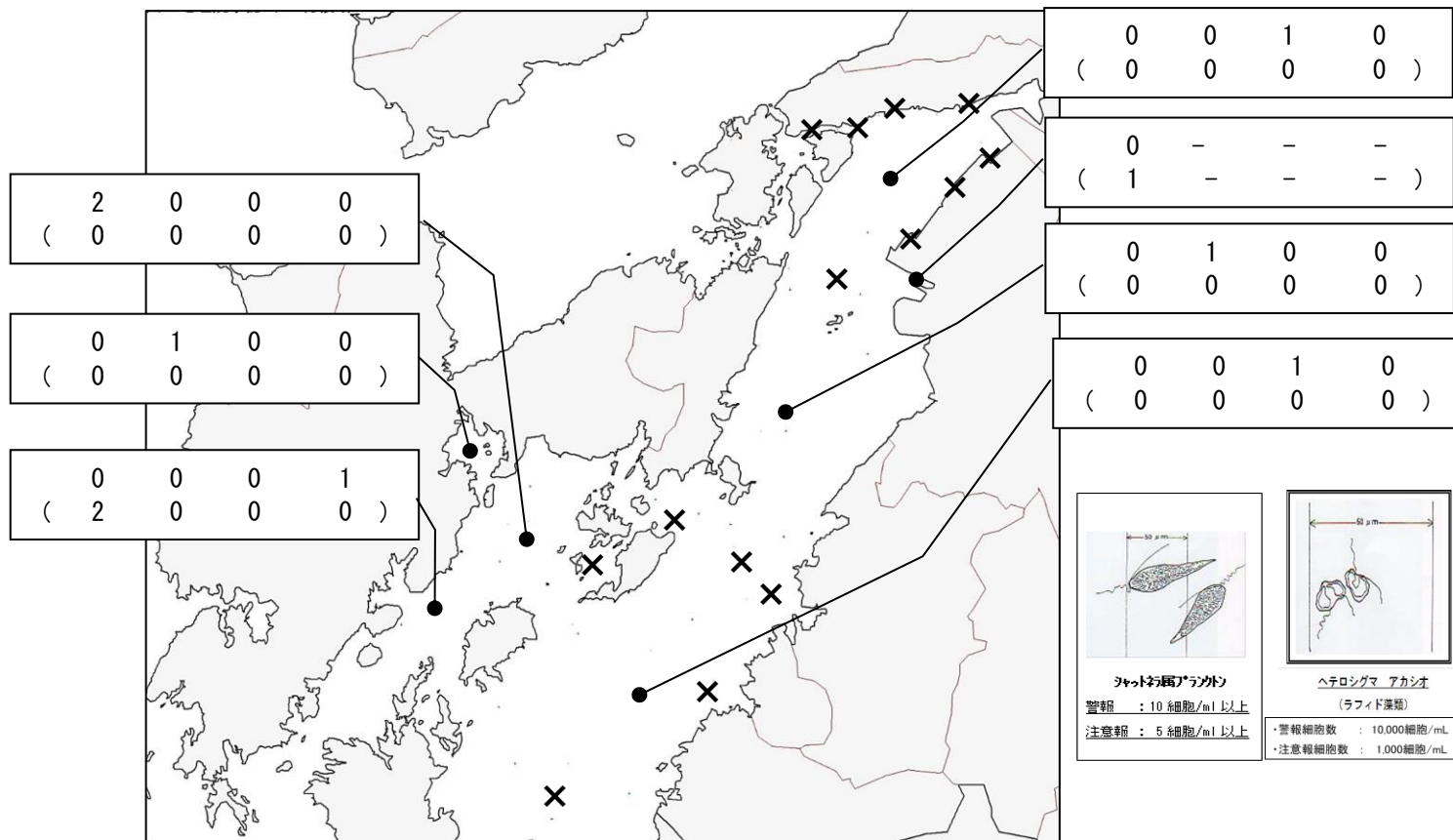


図 赤潮発生海域

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/264971.html>
赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/distributionInit.php?qkaiku_id=1

赤潮情報
ホームページ

赤潮ネット